

# ぽっかぽか

令和7年3月3日発行 VOL.71

新しい年がスタートしてから3か月…季節は春を迎えようと、桃の花が華やかに顔を出し始めました。三寒四温を実感する気温差のある季節でもあります、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

センターでは進学、進級も近づいており依頼の多い時期ではありますが、思い返せばあつという間の1年間でした。その中でも多くの会員の皆様とかかわらせていただき、たくさんの笑顔を見守って参りました。皆様がいってくださってのファミサポだどつくづく実感しております☆言葉では足りませんが、心より感謝申し上げます。そして、今年もアドバイザー一同、より良い援助の橋渡しができるよう尽力して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願い致します(。.)

## 茶話会の報告



令和7年1月17日(金)に、5名(うち1名初参加)の協力・両方会員の方々に  
お集まりいただき、茶話会を開催しました。

現役で様々な援助活動にご協力いただいている皆様に、まずは趣味を伺ったところ、スポーツやピアノ、手芸や料理など多岐にわたるジャンルでご活躍されているようで、より一層輝いてお見受けしました☆これからも好きなことに費やす時間を大切に、無理のない援助活動にご協力いただけると嬉しいです(\*^\*)v

そして会の中では活動中の出来事やお子さん達とのやりとりの様子などをお話いただきました。その中で、

●利用会員の負担(報酬)が大きくならないよう、出発時間を考えるようにしています

●お子さんが目一杯遊べた時間を見計らって保育園に迎えに行くようにしています

など、細やかな配慮をしてくださっていることが伺えました。また、想定外の出来事が発生した時など『それを「勉強として捉えるか」「負担に思うか」にもよるが、活動を通して常に勉強させてもらっています』というお話もあり、センターとして感謝の想いはもちろん利用会員の皆様にもこういった温かな思いが伝わっていることを願う気持ちでいっぱいになりました。

茶話会は、ほかの方々の活動の様子を聞くことが出来たり、質問や確認が出来る場でもあります。令和7年度も開催予定なので、まだ参加されたことのない方も継続して参加して下さっている方も是非、お申込みをお待ちしています！日程が決まり次第、ホームページにてお知らせいたします！

## センターからのお知らせ



- 4月から中学生になるお子さんは登録抹消となります。該当するお子さん(平成24(2012)年4月2日～平成25(2013)年4月1日生まれ)について、事前打ち合わせを行った利用会員・協力(両方)会員は、打ち合わせ時にお渡しした個人情報が記載されている「事前打ち合わせチェック項目及び確認内容」「健康連絡票」の書類はセンターに返却(郵送可)または厳重に破棄していただきますようお願いいたします。また、登録されている最後のお子さんが登録抹消となる場合、利用会員は自動退会、両方会員は協力会員に種別変更となりますのでよろしくお願いいたします。
- 援助を終了する場合はセンターに必ずご連絡ください。双方で取り交わした個人情報の書類を返却、または厳重に破棄していただくことが必要です。小学校や保育施設等への入学・入園、または変更(転園等)がある場合・援助内容の変更(習い事先の変更や曜日・時間の変更も含まれます)や追加がある場合・住所変更がある場合等は、必ずセンターにご連絡ください。両者のみで変更等行わないようよろしくお願いいたします。
- 援助利用の際には事前にセンターへの連絡が必要です。万が一、お子さんがケガをしまったり事故にあってしまった時など、センターへ事前連絡がないものについては保険適用となりません。毎月決まった援助を継続する場合も、センター直通電話、もしくは電子申請で連絡を入れて頂くようお願いいたします。(月に1回まとめでの連絡でも、その都度の連絡でも構いません)



## <協力・両方会員の皆様へお願い>

『子どもの健康と事故防止』及び『幼児安全法』の講習は、5年に1回を目途に再受講が必要となっています。お忙しいところ恐縮ですが、前回の受講から5年を経過されている方は再受講をお願いします。一般の受講と同様にセンターに電話でお申込みください。

★『子どもの健康と事故防止』は1時間、『幼児安全法』は3時間の講習です。

★講習は5月・9月・2月に予定しております。

★受講履歴等が不明な方はセンターにお問合せください。

※再受講をしないと援助活動が出来ないというものではありませんが、定期的に受講することでいざという時に役立つかもしれません。再受講された方からは忘れていたことを思い出せたとよく伺います。ぜひ、この機会にお申込みください(^O^)/

令和7年度の事業予定(講習日程)は  
4月以降にホームページで確認できます。



## 2月の講習会受講者の感想をご紹介します

令和7年2月5日(水)~12日(水)のうち4日間でファミリー・サポート・センター講習会を実施しました。今年も広報にいざ1月号に掲載した特集記事を目にしていただいた方々から講習会の申込みが連日続き、受講者数は多い日で19名となりました！特集記事の掲載にあたり、写真撮影にご協力いただいた皆様、そして再受講の協力会員も含めまして講習会にご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました(。.)  
講習会にご参加いただいた皆様からの感想を一部紹介します。

### 【協力会員の体験談】

協力会員ご自身の体験談から、実際に援助活動を行うイメージをすることができました！

### 【幼児安全法】

AEDの使い方、胸骨圧迫、人工呼吸の一次救命処置を実際にお教え頂きました。日本赤十字社の講師の方が熱心に実技を示してくれてよく理解できました。

### 【子どもの健康と事故防止】

子育て中、ヒヤッとした事や台所の油を一面にこぼされた事などを思い出しました。今はもっと危険なものが身近にあるので、注意していきたいです。

### 【子どもの栄養と食生活】

今まではあまり原材料名の表示など見る事がありませんでしたが、アレルギーのある小さなお子さんには大切な事と勉強させて頂きました。

### 【保育の心】

園長先生の数多くの実体験をお話頂き、大変参考になりました。自分の十数年前の子育てと照らし合わせて色々と考えさせられました。

# ていーるーむ

第二子妊娠中に新座市に引っ越してきたことが利用会員になるきっかけでした。夫は出張が多く、親族が近くにいる環境ではありません。上の子が幼稚園に入園する4月が予定日だったため、産後のワンオペ育児に不安がありこの制度を絶対に利用しよう決めていました。どんな方が担当になってくださるのか不安もありましたが、役所の方とサポーターさんとの面談の時にお人柄がわかり、家も近い方でホッとしたのを覚えています。

産後2か月から上の子の幼稚園送迎時に下の子を保育していただく目的で利用させていただきましたが、下の子が9か月になった今でも自分の時間や夫婦の時間が欲しい時など上の子と二人合わせてお願いをしています。子ども達はサポーターさんに大変懐いており、何も無い日でも家に遊びに行きたいと騒ぐほどです。知らない土地で初めてのことばかりでしたが、近くに力になってくれる方がいるということがとても心強く思いました。サポーターさんには感謝の気持ちでいっぱいです。自分の時間がもてるようになったら、私も今度はサポーターとして誰かの育児を支えたいと思っています。 (利用会員)

私がファミサポを知ったのは、時間を持って余しているなかで、誰かのお手伝いが出来ればと考えていた時です。元職場の子育て世代のママから「これがピッタリ」と紹介されさっそく講習を受け登録しました。特別な資格もなく、よそのお子様を預かるのは責任重大と不安でしたが、保育園への送り、朝登校班への送り、学童から家で夕食までのサポートと一年半が経過しました。

30年前、0歳・2歳・6歳の我が子を引き連れているとき「大変ね。でも将来楽しみね」と優しく声かけをいただいたことを思い出します。当時、主人は深夜帰宅が多く一人で家事に育児と余裕のない日々でした。でも、現代のママはもっと多忙な毎日をご過ごされていて、それを見るたび心の中で「ファイト！」とエールを送っています。

子どもの個性は多様で、一緒に遊び、話をしている新発見が楽しく、たくさん刺激をもらっています。これからも微力ながら子育てのお手伝いが出来れば幸いです。 (協力会員)

## ～ファミサポさん、ありがとう～

私たち夫婦は仕事で帰宅が遅く、両親も遠方のため、現在子どもの学童へのお迎え・夕飯の提供・習い事への送迎など3名のファミサポさんに協力していただいております。おかげ様で仕事にも安心して取り組むことができ、大変助かっております。最初は、子どもを預かっていただいてまで仕事をするのは親のエゴかもと悩みましたが、そうも言っていられない状況となったため、思い切ってお願いさせていただくことにしました。

結果、本当に良かったです！！ファミサポさんが愛情をもって接して下さっているため、子どもにとっても大切な時間となっており、親の言うことは聞けなくても、ファミサポさんの言うことなら聞けたりします…。ファミサポさんから聞く子どもの様子は、親とは別の視点でとても興味深く、たくさん褒めていただいたことは、子どもの自信にもつながっているようです。

このような素晴らしい制度を支えてくださっている市の職員の方や協力会員の方、いつも本当にありがとうございます！！

(利用会員)





私は幼稚園教諭として5年、保育士として10年勤務し、その間2人の息子を出産。働き続ける予定でしたが、主人の転勤で仕事を退職。子育ては仕事のようにはいかず悪戦苦闘でしたが、本当に子育てを楽しませてくれました。

そんな私も還暦を迎え、息子たちも手がかからなくなった時、何か役に立てることはないかと考えるように。知人から聞いたファミリーサポート、これなら私にも出来るかも…と研修を受けました。現在小学生3人のお子さんの習い事の送迎に携わらせて頂いています。接する時間は短いですが、とても楽しく、たわいもない話に癒されています。昨年は0歳児のお子さんや自閉症のお子さんの預かりにも挑戦！幼稚園教諭の際、自閉症のお子さんをみていたことも役に立ちました。

自分の時間も大事にしながら、これからも無理なく子育て中のお母さんを応援していきたいと思っています。

(協力会員)



こんなことでファミサポをお願いをしていいのだろうか…。という思いが第一でしたが、やはり昨今いろんな事件事故のニュースを聞かたび、小学校に上がったばかりの娘を一人で行動させるにはとても心配で思い切って相談をしてみました。共働き、ほかの兄妹のこともあり育児の時間配分がネックになることは珍しい悩み事ではないと思います。

協力会員が見つかりましたと連絡があり、今度はどんな方なのか不安はありましたが、幸いにも同じ小学校に在籍しているお子様をもつお母様とのことで大変安心でした。人見知りの娘でしたが、送迎時に運動会の話やお菓子の話をしたよ、とすぐに馴染んでくれ温かくサポートしていただいたことに感謝しております。たまに私とも立ち話に付き合っただき、楽しい時間も頂きました☆

子どもの成長もあり、一人で行動できるようになったためサポート利用を終了しましたが、地域でのこういった身近なサポートに助けられたことに感謝しております\_(.\_.)\_

(利用会員)



昨年、初めて新生児のサポートをさせていただく機会がありました。もう20年ぶりのことで、大丈夫かな？と少々心配でしたが、まるでガラス細工のようなとても尊い生命をひととき預けていただき、私は本当に癒されました(\*^^\*)

一昨年末に母を亡くして悲しみに暮れる中、生命の輝きに触れる機会をいただけたこと、本当に感謝しています。産後間もないお母さまとのおしゃべりもまた、みんな頑張っている！！みんな生命を大切につないでいる…！！そんな気持ちになったサポートでした。ありがとうございました！

(協力会員)



4月より座席の移動があり、アドバイザリーは窓口付近の座席になります。市役所にお越しの際にはお声かけください。受付番号の発券は不要です。



#### <会員数>

利用会員	1,577名
協力会員	369名
両方会員	97名
合計	2,043名

(令和7年2月20日現在)

#### <発行>

ファミリー・サポート・センター  
048-424-8277

新座市野火止1-1-1  
新座市役所2階  
こども支援課

